

# 第 11 回リフレクション会議について(令和 7 年 3 月 5 日)

## 講師

- 熊本大学大学院教育学研究科 准教授 苫野 一徳 先生
- 一般社団法人 School Transformation Networking 代表理事 山口 裕也 先生

## 協議内容

- これからの時代に求められる学校の役割

## 内容

第 11 回のリフレクション会議では、「これからの時代に求められる学校の役割」をテーマに、AI 技術が進展し、学校外でも個別最適化された学びが可能となる中で、今後の学校が果たすべき役割について議論しました。

AI 技術により、個別最適な学びが一層充実する時代の到来が予見されています。この新しい教育環境において、学校が果たすべき役割は、従来の知識伝達の枠を超えて、子どもたちの「非認知能力」を育むことにあるという認識が共有されました。例えば、失敗から学ぶ力や、共通の目的に向けて他者と協働する力、対話を通して合意形成を行ない、民主的に学校を運営する力です。

AI ではできない感情の理解や創造性といった部分に焦点を当て、子どもたちが他者と協力し、共感し、社会で生きていく力を養う教育がますます重要であるという意見が出されました。

本会議は 1 年間の活動を振り返る意味もありました。これまでの研究活動を通じて、ONE STEPpers チームは、子どもたちが自ら学び、成長するための環境づくりについて研究を深めてきました。

ONE STEPpers としては、今後も子どもたちの学びを深め、成長できる環境を提供するための取り組みを進めるとともに、AI 時代における教育の進化に対応しつつ、人間的成長を促す教育環境づくりに向けて議論を深め、実践に活かしていきます。

